

## Media Information

2022年3月3日

### **Kids com**が KCMG のメインパートナーに

香港を本拠地として、世界各地の様々なレースに参戦する KC Motorgroup (KCMG) は、国内最高峰のフォーミュラカーレースであるスーパーフォーミュラ参戦13年目となる今季、新しい形の子育てコミュニティ「Kids com」が KCMG のメインパートナーとなることを発表いたします。[\(https://kidscom.asia/\)](https://kidscom.asia/)

このメインパートナーシップ契約により、昨年までの KCMG ブルーを基調としたマシンのカラーリングを一新、全く新しいコンセプトとなるグリーン&イエローを配したデザインに変更。7色のカラフルな色をあしらった「Kids com」のロゴと共に、タッグ3シーズン目となる小林可夢偉選手と国本雄資選手のコンビで、2022年全日本スーパーフォーミュラ選手権のタイトル獲得を目指して戦って参ります。

尚、新しいカラーリングを施したマシンのお披露目は、3月5日(土)6日(日)に三重県の鈴鹿サーキットで行われる「鈴鹿サーキット60周年記念ファン感謝デー」となります。

**Kids com** (キッズ・コム) では大きく分けて3つの事業を展開し、子ども達の人間性の育成と、それを支える家族の方々のつながりの場を提供しています。

1)「**キッズコムファーム**」(<https://kidscomfarm.jp/>) (自然体験事業)

北海道・南富良野の大自然の原野を子どもたちが自分たちの力で村を作っていく開拓プロジェクト。大自然の中での経験が五感を育み、優しさ、思いやり、仲間との絆など人として学ぶべき基本を体験の中で学習していく場とプログラムを提供しています。

2)「**キッズコムイベント**」(<https://kidscom.asia/event/>) (イベント体験事業)

本物の体験をテーマに様々な非日常的な体験をし、五感を刺激し、感動する心を養うことで興味・関心・自発性を育むプログラム体験を提供しています。

3)「**キッズコムキッズ**」(<https://kidscomkids.jp/>) (学童事業)

過度な知識教育に偏らず、“心”と“体”と“知恵”を磨く「幼少期の基礎体験教育」を理念とし、勉強を頑張ることは勿論、人間づくりや体幹づくりに力を入れています。

また、今季でサポート 5 年目となる、カロツェリア商品及び、業務用カーソリューションの販売などを手掛けているパイオニア販売株式会社様、2009年からチームを支援続ける「人材教育コンサルティング」のアチーブメント株式会社様とも引き続きパートナーシップを継続いたします。

更に、今季より新たに5種類の自然の力による、グリーンエナジードリンク「GO&FUN」のプロダクトサポートも Viron Japan 株式会社様よりいただける運びとなりました。

そしてチームは、松田次生監督のもと、「次の50年」に向けた様々な新しい企画に取り組む「SUPER FORMULA NEXT50」プロジェクトがスタートする今シーズン、全日本スーパーフォーミュラ選手権に以下の体制で臨みます。

- ・ チーム名 : KCMG
- ・ 使用シャーシ : ダラーラ SF19
- ・ 使用エンジン : トヨタ/TRD (BIZ01F)
- ・ 車番/車名 : 7/Kids com KCMG Cayman SF19
- ・ 車番/車名 : 18/Kids com KCMG Elyse SF19
- ・ チームオーナー : Paul IP (ポール・イップ)
- ・ チーム代表 : 土居隆二
- ・ チーム監督 : 松田次生
- ・ ドライバー : 小林可夢偉(#7) / 国本雄資(#18)
- ・ チームリーダー : 笠井昭則

<キッズ・コム代表コメント : 西山悟>

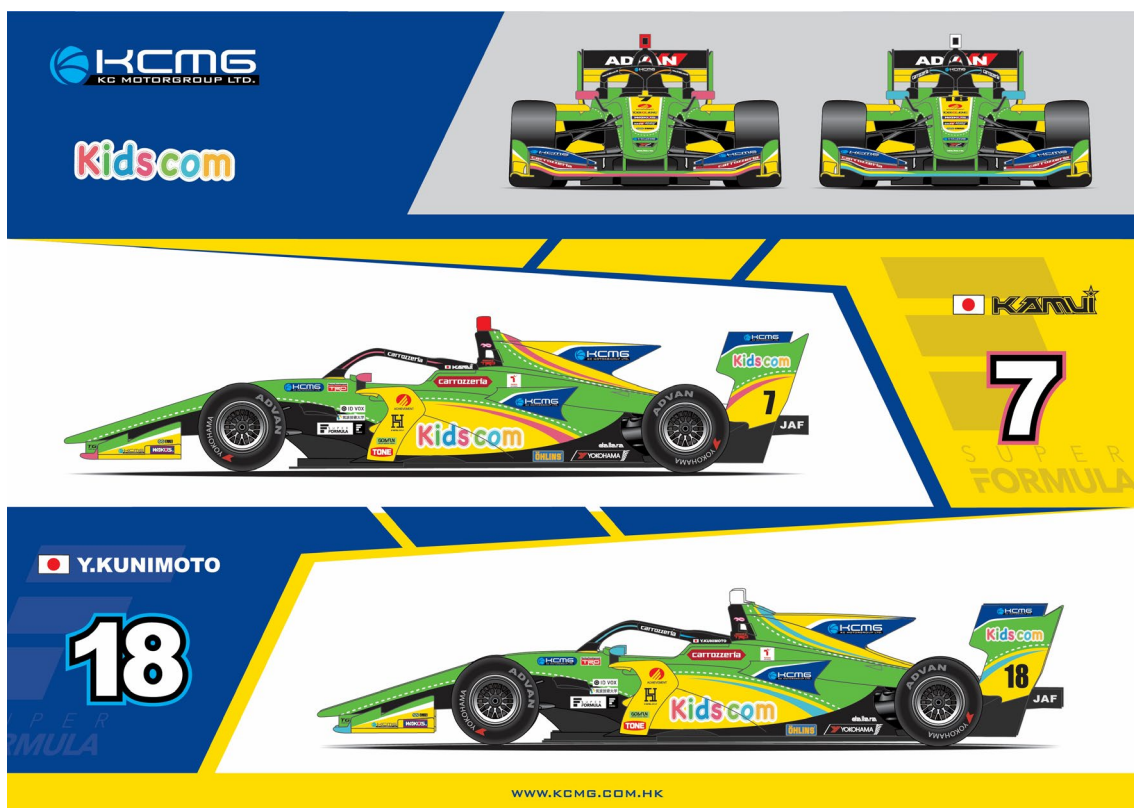
私たちは、子ども達が幼年期にたくさんの経験をし、自立に向けて育つその手助けをすることが「教育」であると考えており、子ども達の心を育て胆力を養う機会を提供します。また、子育てを“家族”という単位でとらえ、様々なイベントを提供し、お父さんやお母さんにも子育ての楽しさを味わって頂きます。またイベントに参加されるご家族同士のコミュニケーションの場をつくり、子育てに対する悩みや相談ができる環境を整えることが、私たちができる最大の子育て支援・育児支援・教育サービスだと考えています。

モータースポーツは、一個人のスキルだけでない高度な技術とチームワークが要求され、ましてや運にも左右されるという点から、極めてハイレベルなスポーツだと思っています。だからこそ、それに関わる人間やファンを増やす一助になりたいと考えています。また、特に日本は子供の頃にレースに関わる機会が少ないので、ヨーロッパやアメリカに負けない位の高いレベルで、子供や若者にその経験をさせる機会を増やしていきたい。

これが当社の子供達への教育事業の理念に沿うものと思います。

<チーム代表コメント：土居隆二>

今シーズン全く新しいカラーリング、そしてカラフルな Kids com のロゴと共にまた再び SUPER FORMULA という舞台に立てることを大変嬉しく思うと共に、強力なサポートをご決断くださったキッズ・コム of 西山代表に心より感謝申し上げます。今はまだコロナの影響もあり、なかなか多くの方々にパドックへ入場頂く事は出来ておりませんが、今年是非とも Kids com の活動の一環として、多くの子供達をサーキットに招待し、ピットや観客席で生のレースを目で、耳で、そして肌で感じてもらえるよう色々な企画を考え、「面白かった」「また来たい」「将来はレーサーやメカニック、レースクイーンやカメラマンになりたい！」と言ってもらえるような楽しめる体験をしてもらいたいと思っております。また、7大会10戦となるシリーズにおいても、可夢偉選手と国本選手と共に初ポール、初優勝そしてタイトル獲得の目標が達成できるようチーム一丸となって、レースファンの記憶に刻まれるような熱いレースをお見せしたいと思っております。



KCMG  
KC MOTORGROUP LTD.

Kidscom

ADAN

KANUI

7

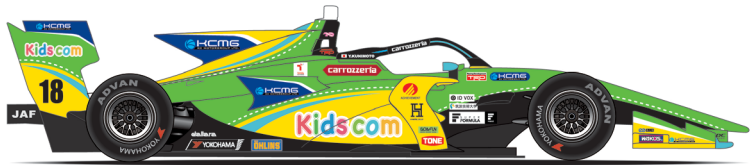
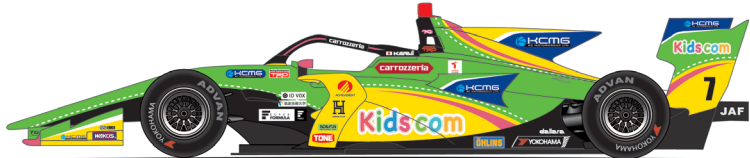
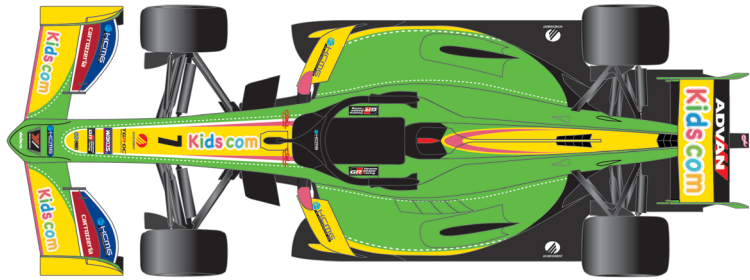
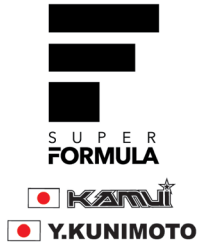
SUPER FORMULA

Y.KUNIMOTO

18

PER FORMULA

www.kcmg.com.hk



KCMG PARTNERS



< 本件に関するメディアからのお問合せ > 株式会社ディーティーエム 松本まな美  
 メールアドレス: matsumoto@dtm-racing.com 電話: 0550-88-8655